



大館市の決算を家計に置き換えてみると……

# おおだてさんの家計簿

おおだてさんの家は、会社員のお父さんと、パートで働くお母さん、大学生の兄と小学生の妹の4人家族。年収は500万円です。

## 収入 ◎一般会計の歳入に当たります

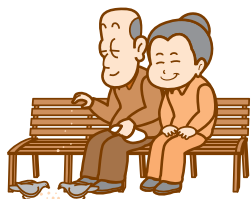
項目	金額	予算上の区分
お父さんが働いて得たお金	給与収入 114.5万円	市税
お母さんが家計を助けるためパートで得たお金	パート収入 12.0万円	諸収入(使用料、手数料など)
おじいちゃん、おばあちゃんからの援助	親からの援助 290.5万円	地方交付税、国庫支出金、県支出金、地方譲与税など
車を購入するためローンを組むことに	銀行などからの借入金 37.5万円	市債
支出で足りない分、貯金を少し下ろしました	貯金取り崩し 10.0万円	繰入金
前の年の残り	前年の残金 23.2万円	繰越金
	雑収入 12.3万円	雑入
合計	500万円	

おおだてさんの家庭では、家族で働いて得たお金(市税、諸収入など)だけでは1年間の生活費(支出)を賄うことができません。そのため、親からの援助(地方交付税など)が必要でした。

## 支出 ◎一般会計の歳出に当たります

項目	金額	予算上の区分
家族の食事代	食費 82.3万円	人件費
家族の病院代や薬代	医療費 81.6万円	扶助費
仙台で暮らす大学生のお兄ちゃんへの仕送り	光熱費 75.6万円	物件費
新築した住宅と購入した車のローン	仕送り 52.1万円	他会計への繰出金
エコカー減税を活用してハイブリット車を購入	保険料 55.7万円	補助費などその他
将来のために貯金しておきます	借入金返済 49.8万円	公債費
	車の購入 55.7万円	投資的経費(普通建設事業費など)
	貯金 22.2万円	積立金
	残金 25.0万円	(来年への)繰越金
合計	500万円	

今後、給料が増えることはあまり期待できない中で、医療費や子どもへの仕送りなど、必要な支出を考えてやりくりしました。



**土木費** ほか 99,376円

道路の建設や補修、公園の管理、消防の経費などに使われました

市民1人当たりの負担は

**43万2,150円/人** (前年度比 7,026円増)

平成25年3月31日現在の人口 78,191人



**民生費** 138,228円

高齢者や障害者、児童の福祉などに使われました



**教育費** 40,751円

幼稚園や小中学校、公民館などの運営費に使われました



**衛生費** 54,946円

検診やごみ処理の経費などに使われました



**公債費** 45,339円

市債(借金)の返済に使われました



**総務費** 53,510円

財産管理や人件費、電算運用費などに使われました